



ホームクラブが繁栄するた めに

課題

- ① グループ内の会長幹事会にどう臨むか？（松下ガバナーより）
- ② 3-year rolling goals の達成に向けて！（中込ガバナーエレクトより）
- ③ クラブ会長として、いつも心掛けておきたいこと

グループ内の会長幹事会にどう臨むか？

- ① ガバナー補佐は地区との重要なパイプ役です
- ② ガバナー補佐を通してガバナーからのメッセージを受け、正確にクラブ会員に伝えよう
- ③ ホームクラブの報告事項を詳しく話して、クラブ内トラブルについても皆で共有しよう
- ④ 奉仕事業や夜間例会などを紹介して、グループ内の交流をさらに深める提案をしよう
- ⑤ 青少年交換や米山事業ではお互いを理解して、これからも協力関係を築きましょう
- ⑥ クラブサポートミーティングを活用して、年度のクラブ目標を達成しよう

<追加発言>

3年間の継続的なクラブ目標(3-year rolling goals)はロータリー活動全般についての

方針(行動計画)の4つの優先事項から成り立っています

①

(年次・恒久基金、PHS・PPSの会員数、グローバル補助金事業など)

②

(会員増強、新たなRC・RAC・IACの設立)

③

(親睦・奉仕活動、地区大会・地区研修協議会などへの参加)

④

(ホームページ・Facebookなどの掲載、クラブ戦略計画の有無など)

3-year rolling goalsの達成に向けて

① 6月末までにクラブセントラルに次年度の目標を入力し、クラブ全員で

共有する

JAPAN Portal Site (www.japanrotary.club)の目標フォーマットにも入力して

② 初年度にクラブ戦略計画を立案しておく

③ 毎年の達成度を検証し、必要に応じて目標と戦略計画を再設定する(rolling goals)

4半期(3か月毎)に進捗や達成度の管理を行い、クラブサポートミーティング

報告しよう(当地区では会長幹事会を代用)

クラブ会長として、いつも心掛けておきたいこと

ロータリーの中核的価値観を体現しよう

親睦と奉仕、多様性、高潔性、リーダーシップ

とくに高潔性とリーダーシップを発揮し、会員の模範となる1年間にしましょう
そしてクラブ会員が、「自分が会長になるなら、あの人のような会長になりたい」

と
憧れるようなクラブ会長を目指して、頑張りましょう！

ご清聴ありがとうございました